

第九たいはず *Beethoven*

No.17 2016.9.22 通刊 1207号 担当 GON

ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0863 高崎市聖石町9-13(赤羽方) TEL/FAX: 027-322-0996 緊急 090-1828-8052(小野里)

台風、秋雨前線で、高崎も雨模様、低温と厳しい気象です。風邪など引かぬよう注意しましょう。第1回演奏会の出演者沼賀さんが42年ぶりにカムバックの抱負を語って頂きました。輝かしい第九の金字塔ですね！

◆ 第43回ソリスト紹介① ソプラノ 小林沙羅 (Sara Kobayashi)

＜高崎第九合唱団との共演は初＞

東京藝術大学卒業。同大学院修士課程修了。2010年度野村財団奨学生、2011年度文化庁新進芸術家在外研修員。2014年度ロームミュージックファンデーション奨学生。10年よりウィーンとローマにて研鑽を積む。2006年に『バ스티アンとバスティエンヌ』バスティエンヌでデビュー後、東京芸術劇場シアターオペラシリーズに度々出演。2012年ブルガリア国立歌劇場『ジャンニ・スキッキ』ラウレッタ役で欧州デビュー後、海外へも活動の幅を広げている。

2014年3月に日本コロムビアよりデビューCDアルバム「花のしらべ」をリリース。10月には14-15新国立劇場シーズンオープニング公演新制作「パルジファル」花の乙女役出演。2015年5月から11月にかけて野田秀樹演出×井上道義指揮、オペラ「フィガロの結婚」に出演し好評を博す。



◆ 演奏会チケットを配布致します

本日より演奏会のチケットを配布いたします。今回は出演者1人あたりA、B席とり混ぜて7枚です。このチケットの売り上げにより群響、指揮者ソリスト、会場費、プログラムなど印刷代、夕食代等全ての費用を賄っています。出演者全員で均等に分担することにもつながっています。自分たちの演奏を周囲の人に、聴いて、観て、楽しんで頂くために演奏会を積極的にアピールしていきましょう！先行予約で申し込まれた方はその枚数を差し引いてお配り致します

チケット代の清算はまとめないで1枚ずつでも、その都度受付で清算してください。

私たちのコンサートです。音楽センターをお客様で満杯にしましょう！！

◆ 第43回第九演奏会のチラシ、ポスターが出来上がっています！

第43回第九演奏会のチラシ、ポスターが出来上がっています。皆様にお渡しできるように致しますので、ポスターを貼ったり、チラシを友人知人に配るなどコンサートの宣伝をしていただき、第九の輪を広げていきましょう。まだ検印が済んでいないので、ポスターを貼るのは屋内限定です。(貼る場所は必ず許可を得て貼り、演奏会終了後は貼ったままにせず、剥がすのも忘れずに行ってください)皆さんで協力して宣伝していきましょう！

◆ すみだ5000人の第九参加者募集中 担当:バス 深町

舞台は、あの両国国技館！日本全国・海外からも第九好きの仲間が集い、大合唱をします。合唱団5000人、お客様も5000人。とてもビッグでこの合唱の輪が全世界に響け！と叫んでいるようです。参加費(いわゆる団費)7500円です。交通費、ちゃんこ鍋代(終了後参加者有志でちゃんこ鍋で打ち上げをします)は別扱いです。開催は2017年2月19日(日)です。

ただ今、申込用紙にて受付中です。バス深町さんまで。締め切りは9月29日(木)です。

◆ 合宿の申し込みを受け付けています

11月5日(土)～6日(日)武蔵野音大軽井沢研修センターで行う合宿の申し込みを開始しています。所定の申込用紙に8000円を添えて申し込んでください。

是非とも多くの皆様に参加していただき、12月の演奏会に向けて仕上げてまいりましょう。参加申し込みの締め切りは9月29日(木)まで。

◆ イベント情報

★日本とロシアの音楽の歴史的交流「音楽の架け橋」9月25日(日) 14:00開演

高崎シティ ギャラリー コアホール @2,500円

チラシがあります。ユリヤ・レヴ先生が出演され、瀧川先生が司会をなされます。

チケットご希望の方はユリヤ先生まで

★“むさしの”歌のコンサート 10月1日(土) 14:00開演

軽井沢 大賀ホール @2,000円(全自由席) メイコンサートに出演していただきました

出来田三智子さんが出演されます。チケットご希望の方はソプラノ飯島さんまで。

◆ 今後の予定

11月5日(土)～6日(日) 軽井沢レッスン(武蔵野音大軽井沢研修センター)

11月24日(木) 指揮者レッスン(渡邊一正氏が練習会場で指揮をします)

12月10日(土) 第43回第九演奏会(群馬音楽センター)

2017年(平成29年)

1月12日(木) 新年会・歌い初め

5月28日(日) メイコンサート(群馬音楽センター)

◆ 演奏会に向け新人さんより抱負① バス 沼賀信宏さん

高校3年生のとき、第一回目の高崎第九合唱団に参加して以来、およそ40年ぶりの復帰となりました。もともと「合唱」には全く縁のなかった私が合唱団に入ったきっかけは、卒業した中学校のバレー部によく顔を出していたときに、たまたま当時の音楽の先生から「こんど高崎第九合唱団というのができるから参加してみろ」と、声をかけられたことです。その時は、何のことも良く分かりませんでしたが、そのひと言が、その後の私と第九の縁の始まりとなりました。週一の練習は高崎駅前の南小学校で行われていましたが、それ以外の練習は全くできませんでした。演奏会当日をとっても不安な気持ちで迎えたことは今でも忘れられません。初めて経験した発声練習で、4つのパートが一つになって醸し出す音の美しさは最も感動的な思い出となっていて、それが、40年後にまたやってみようと思った一番の動機です。今度はちゃんと力をつけて、演奏会当日を迎えることができるよう頑張ります。



＜第1回以来42年ぶりのカムバック、究極のカムバック賞ですね！記念の第43回新たな感動を＞

◆ 「音楽のある街・高崎」&「女子ソフトボールの聖地・高崎」 バス 大里

2020年東京オリンピックの競技種目に、野球と共に『女子ソフトボール』が復活したのはご存知ですね。北京五輪での上野由岐子投手の「奇蹟の413球」による金メダルで大いに盛り上がりましたが、その後、ロンドン、リオとオリンピック種目から外されてしまいました。

その女子ソフトボール「ジャパンカップ2016」が9月2, 3, 4日と高崎城南球場で開催されました。日、米、豪、台の世界4強が覇を競いました。筆者は、暑一中、豪一台の3位決定戦、日一米の決勝戦を4日に観に行きました。決勝戦は、富岡賢治高崎市長の始球式に始まり、日本の投・攻・守・走揃った素晴らしいプレーで、宿敵アメリカの8連覇を阻止し、9X-1の5回コールドで優勝しました。

日本の中心選手は、高崎に本拠を置く「ビックカメラ高崎」(旧日立⇒ルネサス)、「太陽誘電」の皆さんでした。高崎市は『音楽のある街』だけでなく、『女子ソフトボールのある街(いや聖地)』を痛感しました。女子ソフト日本リーグの試合は、年2回、城南球場、敷島球場でこれからも行われます。2020東京オリンピックに向け、益々盛り上がると思います。応援に行ってみては？

『音楽のある街・高崎』を支える、私たち「高崎第九合唱団」も更に精進して行きましょう！

広報高崎9月15日にも沢山の写真で紹介されていました。